



とやま親学び 通信

令和元年11月22日発行

富山県教育委員会 生涯学習・文化財室

すっかり寒くなりました。みなさんお元気でお過ごしでしょうか。

今回は、子育て支援センターで開催した親学び体験会の報告と、リーダーさんから寄せられた情報を中心にお伝えします。

(中略)



2 リーダーのみなさんからの情報

【講座で使うプログラムについて】

- ・ 小1の保護者には「子供同士のけんかに親がかかわり」を、中1の保護者には「何時間やっているの?」を使用した。
- ・ エピソードは「親学びノート」から選んだが、設問はオリジナルのものにした。
- ・ 子供たちに事前にアンケートをとり、その結果を使って「親学び」をした。
- ・ 実態やニーズに合わせて「子供の言葉づかい、どう思う?」というテーマで「親学び」をした。

親学びノートに掲載されているものを含め、プログラムは54事例あります。アレンジして使っていただいても構いません。なお、下記のオリジナルのプログラムは、リーダーさんから提供いただいています。資料ご希望の方はご連絡ください。

「我が家の一押し!～食事の工夫～」「わが子に伝えたいこと、伝えなければならないこと」

「カテキョー新聞～人生相談～」「本当に友達」「ネット依存?」「ネットいじめ」

「『発達障害 僕にはイラつく理由がある!』より」「『かがみの孤城』より」



【工夫したこと】

- ・ お菓子を食べながら、カフェスタイルで行った。BGMを流した。
- ・ 「呼んでもらいたい楽しい名前」で呼び合ってもらった。
- ・ 子供さんの学年が近い人同士のグループにした。
- ・ 男女別のグループにした。終わりに各グループで出た意見を発表してもらった。
- ・ 自分のことを話すことに抵抗のある方もおられることを配慮した。

自己紹介は、子供の人数程度
無理に話さなくてよい
架空の人の考えでもよい



- ・ うまくとりかかれないグループもある。グループの様子に気を配り、声掛けをした。
- ・ グループワークでは、キーワードを示すが、その他「聞きたいことなど、自由に話して」と伝えた。
- ・ グループ内での役割分担をせず、みんなに「話す人」になってもらった。
- ・ 様子を見していくつかのグループに発表してもらった。

【困ったこと】

- ・ 設定時間が短いと配分が難しい。
- ・ 就学時健診での講座は、強制的に参加させられていると感じる方がいる。
- ・ 仲よし同士でグループになると、世間話になりがちだった。
- ・ 先生が入ると「先生の意見が正解」という雰囲気になってしまふグループがあった。



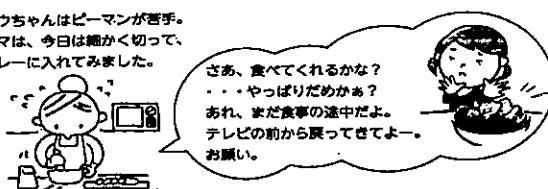
より充実した講座にしようと、いろいろと工夫してくださっていることに、改めて感謝申しあげます。みなさんが共有できるよう、今後も情報を寄せください。

オリジナルの学習プログラム
(推進リーダーさん作成)

我が家の一押し!

～食事の工夫～

ユウちゃんはピーマンが苦手。
ママは、今日は細かく切って、
カレーに入れてみました。



さあ、食べてくれるかな?
…やっぱりだめか?
あれ、まだ食事の途中だよ。
テレビの前から戻ってきてよ。
お願い。

①子どもの食生活について、悩みや心配がありますか。
(例: 好き嫌い、小食、アレルギー、食事の時間、食事中の態度など)

②献立や食事の仕方など、家庭で工夫したり心がけたりしていることがありますか?
(例: 栄養バランス、味付けや分量、楽しい雰囲気、食事のマナーなど)

「わが子に伝えたいこと、伝えなければならないこと」

アイスブレイキング後

目を閉じて、子どもの頃にタイムスリップしてみてください…(山ノ)

●みなさんも子どもの頃、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、ご近所のおじちゃん、おばちゃん、お兄ちゃん、お姉ちゃん…等々によく言われた言葉やよく言われた事はありませんか?

例えば…あいさつ、友だちのこと、約束、食事のこと…

●1番、最初に思い出したことを付箋に1つ書いて、皆さんに教えてあげてください。(いくつでもよい)

私は…お箸や鉢巻の持ち方が悪く、家族中に何度も何度も注意されたことを思い出します。

結果的に鉢巻の持ち方は何とか治りました(完璧ではないですが…)

でも、どうう、お箸の持ち方だけは治ませんでした。

だから、息子たちにお箸の持ち方を教えることはもちろんできないし、間違っているとも指摘できないのです。

祖母からは…友だちの家に遊びに行く時、あいさつは当然。靴を脱いで家に入ることを必ず指摘、帰宅後も確認された。

…と私自身の経験を話す。

●では、あなたは何を子どもたちに伝えていますか?(伝えたいですか?)

…とここまでグレープワークできました。

●これまで(低学年時)は生活習慣について多く伝えてもらいました。

では、大人へと向かっていく、わが子(高学年以上)へ伝えなければならないことを考えてみたことはありますか?(ご自分の座右の銘でもよいです)

YES : NO

YESの方 それはどんな内容ですか?よかつたら教えてください。

イライタする場面

(子供に対して)
子どもが片付けをしない。散らかしちゃない。
約束したことを守らない。

さっさと風呂に入らない。

ご飯食べると言っているが、どこかへいく。

粗魯にして見ている。

連絡なしで帰りが遅い。

洗濯したあとに体操服を出す。

朝いったことに一つできていないとき。

お便りが当日の朝に提出。

夕飯作っても「こんだけ」とか「食べるのない」とかいう。

夜遅くまでスマートで会話をゲームをしている。

勉強している様子がないとき。

突然の逃走。

ゲームばかりで宿題をしない。

パソコンの速さをだ。

朝の長い時間にテレビを見て準備をなかなかしない。

反抗期なのか、自分の思いが子供に伝わらない時。ザ反抗期

そんなにテレビが好きなのか。

などなど言っていることをされて同じことをする時。

いうことを全く聞かない。

時間に遅れているときに、思ふようにことが進まない時。

子供に時間のものさしが全く違う時。

きょうかいの直感をしている。

(夫婦間)

イライタしているのを見たら

帰宅したら、すでに妻がイライタしている。

帰ったら、たくさん家事が残っているとき。

子供が怒られていて、自分もついでに怒られた。

豊かでない生活の状況を横目にみながら、テレビ

子供と旦那さんが話を聞いていない。

家事、子育てで忙しくしているのに誰も手伝ってくれない。

旦那さんが手伝ってくれないとき。

忙しくしてるので手伝ってくれないとき。

子供のことをほのいてニーチェップをみている

泣いている子供をぐざめず、逆ギレ。

家事が残っているのに、子供の油断

子供が怠っているとき、夫が現場から

ご飯の用意をしているとき、子供、夫

やることが多くなるとき。

仕事、子の送迎、勉強、家事など自

令和元年 8月9日(金) 19時30分～ 横村環境改善センター2階和室 開催：市PTA連合会 家庭教育委員会

主催：市PTA連合会 家庭教育委員会

開催場所：横村環境改善センター2階和室

開催時間：19時30分～

開催日：令和元年 8月9日(金)

開催者：市PTA連合会 家庭教育委員会

開催場所：横村環境改善センター2階和室

開催時間：19時30分～

開催日：令和元年 8月9日(金)

『発達障害 僕にはイラつく理由がある!』より

リュウタくんは小学3年生。ADHDと軽い自閉症スペクトラムがある児童です。ある日、学校でこんなことがありました・・・

カナコ 「リュウタくん、また習字道具忘れたの?」
先生 「カナコさん、リュウタくんに習字道具貸してあげてくれる?」
カナコ 「えへ、また? わたしもう貸したくない」
リュウタ 「えー、いつも貸してくれたのになんで! ?」
カナコ 「だって、筆をキレイに洗って返してくれないから、ヤダ!」
リュウタ 「えー、キレイに洗ってないってなんだよっ ダメって急に言われても困るよ」
カナコ 「なんで、私が怒られるの・・・?」

と、リュウタくんが逆ギレして暴れないので、カナコさんはすっかり傷ついてしまって。リュウタくんは、筆をキレイに洗ったというけれど、キレイ好きのカナコさんには耐えられないことなんですね。それで、リュウタくんは怒ったままで、今日は習字をせずに寝ていました。

かなしきにやんこ。著 発達障害 僕にはイラつく理由がある! より

問1. この時のリュウタくんは、どんな気持ちだったのでしょうか?

問2. あなたが親なら、リュウタくんにどのような声掛けをしますか?

本当に友達

ある夕食の会話
沙羅さんは高校2年生、中学2年生の妹がいます。

妹「お母さん、今度の土曜にお友達がうちに来るからね」
母「わかったわ、だれ?」
妹「ゆうなちゃんとあいちゃんだよ。」
母「どうだと思った、あなたたち本当に仲良しけ。」

それを聞いていた沙羅さん

沙羅「ふーん、どうなんだ。でも、まだまだね。」
妹「何が?」
沙羅「わだしなんか友達、150人はいるよ。」
妹・母「えっ!」
沙羅「だって、学校の友達のほかにもいっぱいいるよ。友達の友達って感じでたくさんいるんだから。SNSでどんどん友達ってできるんだから・・・」



翌日の友達との会話

沙羅「あ~あ、早く今度の休みが来ないかな? 楽しみだな~」
友達「なに? なに?」
沙羅「あこがれの大学生と会うんだよ。」
「この間SNSで知り合って、話も合うし、うちも近いみたいで。
最近、毎日やり取りしてるんだよ。」



友達「どの人男の人?」
沙羅「もちろん、だから会うんでしょ!」

友達「大丈夫?」
沙羅「何が?」
友達「だって、あったこともないし、本当に大学生なの?」

※「本当に友達」「ネット依存?」「ネットいじめ」の3つのエピソードを寸劇で見た後、フリートークを実施。

『かがみの孤城』より

○~~~~~
こころは自分の状況や気持ちをなかなか親に話すことが出来ませんでした。
ところが、あることがきっかけで、すべてを親に打ち明けます。
○~~~~~

こころはどうして親に話せなかつたのでしょうか?

何でも話せる親子関係を築くには、どうしたら良いと思いますか?

◇作品紹介◇

どこにも行けず部屋に閉じこもっていたこころの目の前で、ある日突然、鏡が光り始めた。輝く鏡をくぐり抜けた先の世界には、似た境遇の7人が集められていた。9時から17時まで、時間厳守のその城で、胸に秘めた願いを叶えるため、7人は隠された鏡を探す。

△かがみの孤城 辻村深月

ネット依存?

母「太一、起きないと学校遅刻するよ。」



しぶしぶ起きてくるが眠そう。

母「最近、なかなか起きられないね。」「大丈夫?」

太一「うん、大丈夫! どうしても寝るのが遅くなって」

実は最近ゲームにはまっています。

最初は暇つぶしのつもりで始めたオンラインゲームでしたが、ゲームでつながる友達も多くなり、毎晩遅くまで対戦しています。時には海外の人達ともつながり、どうなると時差があるため明け方まで続くこともあります。

ゲームのことが一日中頭から離れません。

母「そんな遅くまで起きて何してるので? 気分転換にゲームするのもわかるけどほどほどにね。」

太一「ううん、そんなことわかっちゃ。」

本人もこのままじゃダメだと思ってはいるのですが止まらない自分をどうすることもできません。

ネットいじめ

ゆいと麻衣は仲良し。いつも二人です。そんなある日、ささいなことでけんか。腹の立ったゆいは麻衣の入っていないイグルーフラインでついつい悪罵(あくばく)ってしまいました。

「麻衣に脚立?」
「今度映画に行こうって言ってたのに、急にいかないって。」
「せっかく、予定空けてたのに。」
「麻衣ってわがまま!」



「ほんと、わがままだね。」
「ゆい、かわいそう」
「友達じゃないよ。」
「ゆい、味方してあげるよ。」

いつのまにか、麻衣さんがわがままでゆいさんがこまっているとのうわさが教室中に広まり、麻衣さんは孤立してしまいました。

ゆいさんも次第にそんなはずではなかったのに・・・と思いながらも、どうすることもできず、うわさだけが大きくなってしまいました。

どうとう、麻衣さんは学校へも来なくなってしましました。